

年 組 名前：

熱中症防止へ傘設置



児童が描いた絵がデザインされた傘を使う公園
＝北杜市高根町箕輪新町

北杜・もりっこパーク 児童の絵採用

北杜市は、同市高根町 径は約130センチ。「大人箕輪新町の公園「ほくともりっこパーク」のあずまやに傘を置き、来園者が熱中症対策に利用している。傘には市内の小学生が描いた絵をデザインしている。

5月に設置した傘は晴雨兼用で、開いた時の直ペンで描いた太陽や山、虹、動物などをプリントしている。

8月18日に孫の高橋珠愛さん(11)と公園を訪れた同市の嶋田香里さん(67)は「子どもの見守りをする時、暑さをしのげて助かる。子どもたちの絵がかわいらしく、傘を大切に使うという気持ちになった」と笑顔を見せる。市担当者は「暑い日が続くので、熱中症対策にぜひ活用してほしい」と話している。

〈近藤愛花〉



(2026 年 8 月 26 日付 山梨日日新聞 18 面)

問1

北杜市が、「ほくともりっこパーク」に傘を置いた理由を教えてください。

.....

問2

設置した傘のサイズと、そのサイズにした理由を教えてください。

直径：.....センチ ・理由：.....

問3

傘には、どのような絵がプリントしてありますか。

.....